

令和元年度 8 月追加専決予算

1 予算の概要

○豚コレラ緊急対策支援の拡充

- ・ 民間養豚場の施設改修等を支援
- ・ ふくいポークの種豚を生産する畜産試験場豚舎を改修

2 予算の規模

一般会計の 8 月追加専決予算の規模は 101 百万円

(単位：百万円、%)

会計区分	元年度			30 年度 9 月現計 ②	増減 (①-②) ③	対前年度 伸び率 (③/②)
	既決予算	8 月追加専決	現計予算 ①			
一般会計	494,239	101	494,340	489,380	4,960	1.0
特別会計	78,264		78,264	87,574	△ 9,310	△ 10.6
企業会計	38,290		38,290	36,898	1,392	3.8
計	610,793	101	610,894	613,852	△ 2,958	△ 0.5

3 専決処分日

令和元年 8 月 23 日

(拡) 豚コレラ緊急対策について

1 対策の概要

(単位：千円)

内 容	予算額
<p>○民間養豚場の施設改修支援 壁・屋根等の修繕や柵の設置等による小動物侵入対策、 消毒機械等の導入を支援 補 助 率：※県 2/3 補助上限額：12,000 千円×5 経営体分</p> <p>※発生農家が国の施設改修支援制度を活用した場合は、 国 1/2 に県 1/2 を上乗せ（国費は発生農家へ直接補助）</p>	60,000
<p>○県畜産試験場の豚舎改修 老朽化している豚舎の壁・屋根の修繕や柵の設置、 消毒機械等の導入等</p>	41,008
合 計	101,008

2 補正予算額（8月23日専決処分）

101,008千円（一般財源）

参考《既決予算（予備費等、専決予算）による対応》

(単位：千円)

区 分		金 額
予 備 費 等	① 感染防止対策	28,535
	野生イノシシ捕獲調査、嶺南家畜保健衛生所の検査備品整備 養豚場へのウイルス侵入防止対策（ワイヤーメッシュ導入）	24,135
	猟友会への捕獲イノシシの検査報償費	4,400
	② 殺処分対応 豚コレラ発生農家が行う殺処分に係る経費 (資材や防護服の購入、殺処分後の埋却費用など)	66,190
	③ 風評被害対策 新聞広告を通じた豚肉の安全性を県民に周知	482
	④ 被害農家支援	100
	支援金の給付（県 10/10）	100
小 計		95,307
専 決 予 算 （ 8 月 9 日）	① 被害農家支援	17,799
	殺処分豚や残飼料等への補償（国 10/10）	13,684
	出荷遅れによる売上減少や増加飼料への補償（国 1/2、県 1/2）	3,815
	支援金の給付（県 10/10）	300
	② 制度融資	3,429 [4,859]
	国の補償金交付までのつなぎ資金への利子補給等	167 [106]
	経営再開資金への利子補給等	2,394 [3,457]
	経営継続資金・経営維持資金への利子補給等	868 [1,296]
	③ 拡散防止対策 野生イノシシ捕獲単価加算による捕獲強化	13,200
	小 計	34,428 [4,859]
合 計		129,735 [4,859]